

「田崎清忠杯小学生英語暗誦大会」出場の小学生、ご指導に当たられている先生方、そして保護者の皆様を心より歓迎します。ことばに関する鋭敏な感覚は、幼い頃からその素地が育成されると考えられています。日本語だけではなく、日本人にとって最も身近に存在する外国語である英語に興味・関心を持ち、学習する小学生には永続性の高い「国際性」が内在すると判断され、将来楽しみな個性と人格が期待されます。

日本語でも英語でも、およそ「ことば」はより多くを聞き読むことによって体内に発信力が蓄積され、それが話す力と書く力の基となります。特に外国語の場合には、日常生活で聞いたり読んだりする環境にない為、意図的に「暗記すること」が大きく機能の促進につながります。その意味で、英語を覚えて暗誦するという方法は、英語学習上極めて効果的です。この力を踏み台にして、やがて自分の力で英語を書き、それを発表する「弁論」へと発展させて欲しいと願っています。この暗誦大会が確固たる「英語力」を作る踏み台となることを確信し、参加者のみなさんが全力を発揮していただきたいと願っています。

田崎清忠杯小学生英語暗唱大会
審査委員長 田崎清忠

課題文について

暗唱大会用の課題文は、学校教育における教科書的文とは質的に異なります。学校では、多種多様な生徒に「平均的英語」を教える立場を取りますし、基本を教えるために蒸留水的英語を素材に選びます。英語の文字や構造を知らない生徒が暗誦するという論理上の「不思議さ」は、暗誦大会出場者には個別指導が与えられるという特殊性で説明出来ます。

日本語による日常生活の中で「すでに知っていること」を英語で表現する姿勢をとることが多いのは学校教育の特徴ですが、英語暗誦文ではこの方針をとりません。むしろ「知らなかったこと」を題材にし、英語を通じて興味を引き起こし、知的刺激を与えることも目的のひとつにします。「難易度」は、語彙や表現や課題文の長さにもみあるのではなく、提示される内容に重きを置きます。一見難しく長いと感じられるこれらの課題文は、出場する生徒の「挑戦目標」であるとの考えに基づいて構成されています。

ご挨拶	Messages	P. 1
課題文目次	Texts Contents	P. 2
課題文	Texts	P. 3 ~ P. 17
「注」	Notes	P. 18 ~ P. 19

SELF-INTRODUCTION (自己紹介) P. 4

FILES FOR RECITATION (暗誦用課題文) P. 5 ~ P.18

Categories(領域)

- A Songs and Poems (歌と詩)
- B Fairy Tales, Parables, and Legends (おとぎ話と寓話と伝説)
- C Cities of the World (世界の都市)
- D A Dream (夢)

Titles of Files
(課題文タイトル)

For 1st/2nd Graders (小学1年生・2年生用)

- File1A P. 5 THE ABC SONG (アルファベットの歌)
- File1B P. 6 PEACH BOY (ももたろう)
- File1C P. 7 LONDON (ロンドン)
- File1D P. 8 A DREAM (夢)

For 3rd/4th Graders (小学3年生・4年生用)

- File2A P. 9 A SMILE (にっこり)
- File2B P.10 THE GOLDEN EGG (金の卵)
- File2C P.11 SINGAPORE (シンガポール)
- File2D P.12 A DREAM (夢)

For 5th/6th Graders (小学5年生・6年生用)

- File3A P.13 SMALL WORLD (小さな世界)
- File3B P.14 THE FATHER OF THE COUNTRY (建国の父)
- File3C P.15 SAN FRANCISCO (サンフランシスコ)
- File3D P.16 A DREAM (夢)

自由選択 For All Graders (1年生から6年生)

- File4A P.17 MY DAY-TO-DAY SCHEDULE (毎日の予定)
- File4B P.18 MY LIKES AND DISLIKES (私の好きと嫌い)

⑧ P.19 ~ P.20

SELF-INTRODUCTION 自己紹介

*暗誦文の発表まえに、下の自己紹介文を述べてください。空欄は、先生のご指導を受けながら、自分で埋めてください。

【小学1年生・2年生用】

Hi!

My name is

I'm in the 1st /2nd grade.

I'm now going to recite/sing (ファイル番号とタイトル)

(例) I'm now going to recite *File 1A "THE ABC SONG"*.

【小学3年生・4年生用】

Hello!

My name is

I'm a 3rd/4th grader.

I go to (学校名) Elementary School.

I will now recite (ファイル番号とタイトル) .

【小学5年生・6年生用】

Good morning/afternoon, everyone!

I'm

and my birthday is (月、日、年)

I like to (好きなやりたいこと) .

(例) I like to sing and dance.

Now please listen to my recitation.

I will recite (ファイル番号とタイトル) .

1年生・2年生用

File 1A

THE ABC SONG

A, B, C, D, E, F, G.

H, I, J, K, L, M, N, O, P,

Q, R, S, ..., T, U, V,

W, X, Y, and Z.

Now, I know my ABC.

Won't you come and sing with me?

* 暗誦するか歌うかのどちらかを選んでください。

* The ABC Songにはいくつかのバージョンがあります。下の課題文と異なるものを選んで構いません。

アルファベットの歌

A, B, C, D, E, F, G.

H, I, J, K, L, M, N, O, P,

Q, R, S, ...T, U, V,

W, X, YそしてZ.

もうABCがわかったよ。

こんどはいっしょに歌おうね。

1年生・2年生用

File 1B

PEACH BOY

Long ago, an old man and his wife lived by a river.
Every day, his wife went down to the river to wash clothes.
One day, she saw a big peach floating by.
She took it home and cut it open.
Out came a baby boy, and the couple named him Momotaro.
Momotaro grew up to be a strong man.
With a dog, a monkey, and a pheasant, he fought a band of demons.
The demons lost, and Momotaro brought home lots of treasure.
The couple gave the treasure to the people in the village.
They all lived happily ever after.

ももたろう

むかし、川のそばに年取った夫婦が住んでいました。
毎日おばあさんは川に洗濯に行きました。
ある日、大きな桃が流れてきました。
おばあさんは桃を家に持って帰り、ほうちょうで切りました。
中から男の赤ん坊が出てきたので、ももたろうと名づけました。
ももたろうは成長し、強い男になりました。
犬、猿、キジを従えて、鬼退治に出かけました。
鬼は降参して、ももたろうはたくさんの宝物を持って家に帰りました。
老夫婦は宝物を村の人たちに分けてあげました。
めでたし、めでたし。

1年生・2年生用

File 1C

LONDON

London is a large city.

It is the capital of England.

Many tourists visit the city.

Some people spend all day at the British Museum.

Others enjoy works of art at the National Gallery.

In summer, they hold open-air concerts at Hyde Park.

Tourists can travel around by taxi and double-decker bus.

They can eat England's famous fish and chips for lunch.

London is an interesting city to visit.

ロンドン

ロンドンは大きな都市です。

ロンドンはいギリスの首都です。

たくさんの旅行者が訪れます。

大英博物館で一日を過ごす人もいます。

国立美術館で美術品を楽しむ人もいます。

夏にはハイドパークで野外コンサートが開かれます。

観光客はタクシーや2階建てバスで移動することができます。

ランチには有名なフィッシュ・アンド・チップスが食べられます。

ロンドンは面白い訪問場所です。

1年生・2年生用

File 1D

A DREAM

I had a dream last night.

In the dream...

There was a door.

The door opened.

Out came an angel.

She asked, "Did you do anything good today?"

I could not think of anything.

So I said to her, "I will try and do something good tomorrow."

"Good," the angel said. "I will come into your dream again tomorrow night."

She then disappeared.

I woke up.

夢

昨日の夜夢をみました。

夢の中で・・・

ドアがありました。

ドアが開きました。

天使が出てきました。

天使が聞きました。「今日何かよいことをしましたか」

何も思いつきませんでした。

そこで天使に言いました。「明日はきっと何かよいことをします」

「えらいわね」と天使が言いました、「では、明日の夜にまた夢に出るわ」

そう言って天使は消えました。

そしたら目が覚めました。

3年生・4年生用

File 2A

A SMILE

A smile is such a lovely thing.
It crinkles up your face,
And when it's gone, it's hard to find
Its secret hiding place.
But far more wonderful it is
To know what smiles can do—
I smile at you,
You smile at me,
And so one smile makes two!

にっこり

にっこりほほえむってすてきなこと
するとお顔がしわだらけ
ほほえみがいなくなると、見つけるのがたいへん
どこにかくれちゃったのか。
でも、もっとすごいのは、
笑顔が出来ること——
私があなたににっこり
あなたが私ににっこり
すると、にっこりがしっこりになるんだよ。

3年生・4年生用

File 2B

THE GOLDEN EGG

A man and his wife had a special goose.

Every day the goose laid a golden egg, and the couple got rich.

One day, the wife said to her husband,

“I think the goose has many golden eggs inside.”

“Maybe you’re right,” said the husband.

“I have an idea,” the wife continued.

“What is it?” asked the husband.

“Let’s cut open the goose and take out all the golden eggs.”

“That’s a great idea,” said the husband. “Then, we can get richer faster!”

And so the couple killed the unfortunate goose.

Inside, they found only one golden egg!

They had no more golden eggs after that.

金の卵

特別なアヒルを持っている夫婦がいました。

アヒルは毎日金の卵を1個産み、そのため夫婦はお金持ちになりました。

ある日、妻が夫に言いました。

「きっと、アヒルのおなかには金の卵がたくさん入っているわよ」

「その通りかもしれないな」と夫が言いました。

「私、考えがあるの」と妻が続けて言いました。

「どんな考え？」と夫が聞きました。

「アヒルのお腹をさいて金の卵を全部取りだすのよ」

「それはいい考えだ」と夫が言いました。「そうすれば、今よりも早く
もっとお金持ちになれるぞ」

そこで、夫婦はかわいそうなアヒルを殺してしまいました。

アヒルのおなかには、金の卵が1個だけ。

夫婦はもう金の卵を手に入れることが出来ませんでした。

3年生・4年生用

File 2C

SINGAPORE

Singapore is a city-state in Southeast Asia.
Its national language is Malay.
But English and Chinese are spoken, too.
Singapore is called "The Garden City."
It is hot and humid throughout the year.
Merlion Park is a famous landmark of Singapore.
Tourists go there to take pictures.
There are also many interesting places to visit.
Singapore has good hotels,
Marina Bay Sands Hotel has a roof-top swimming pool.
It is 200 meters high, the highest pool in the world.
Singapore has many different types of restaurants.
People like to eat out often.
Singapore is really a unique city to visit.

シンガポール

シンガポールは東南アジアの都市国家です。
国語はマレー語です。
でも英語や中国語も話されています。
シンガポールは「庭園の都市」と呼ばれています。
一年中高温で多湿です。
マーライオン公園はシンガポールの象徴的目印です。
観光客はそこに写真を撮りに行きます。
ほかにも面白い訪問場所があります。
シンガポールにはよいホテルがあります。
マリーナ・ベイ・サンズ・ホテルには、屋上プールがあります。
200メートルの高さで、世界で最も高いところにあるプールです。
シンガポールにはいろいろな種類のレストランがあります。
ひとびとはよく外食します。
シンガポールはほんとうにユニークな都市です。

3年生・4年生用

File 2D

A DREAM

I had a dream last night.
It was a scary dream.
I told myself I must wake up.
Then I went back to sleep again.
Soon, I was dreaming another dream.
In this dream...
I was a master pianist.
I was playing in a large hall to a big audience.
Then something wrong happened to the piano.
It started to make strange sounds.
The audience was now laughing.
“This is a bad dream again,” I was telling myself.
Then I woke up.
It was already morning.
My little sister was banging away at the piano.

夢

昨日の夜夢をみました。
こわい夢でした。
「目をさまさなくっちゃ」と自分に言い聞かせました。
そしてまたねむってしまいました。
まもなくまた別の夢を見始めました。
この夢の中では・・・
私はピアノの名人でした。
大きなホールで、たくさんのお客様の前でピアノをひいていました。
すると、突然ピアノがヘンになりました。
へんな音を出し始めたのです。
お客様は大笑いしていました。
“また悪い夢をみてる”と、自分に言いました。
そこで目が覚めました。
もう朝になっていました。
妹のひくピアノがひどい音を出していました。

5年生・6年生用

File 3A

A SMALL WORLD

It's a world of laughter,
A world of tears.
It's a world of hope,
And a world of fears.
There's so much that we share
That it's time we're aware
It's a small world after all.

It's a small world after all,
It's a small world after all.,
It's a small world after all,
It's a small, small world!

小さな世界

それは笑いの世界さ
そして涙の世界
それは希望の世界さ
そして恐怖の世界
ぼくらはたくさんのものを共有してる
そう気が付く時なんだ
結局世界は小さな世界なんだから。

結局世界は小さな世界
結局世界は小さな世界
結局世界は小さな世界
ここは小さな、小さな世界なのさ。

5年生・6年生用

File 3B

THE FATHER OF THE COUNTRY

When George was six years old, his father gave him a hatchet as a birthday present. George liked the hatchet, and with it he cut down his father's cherry tree in the garden. His father became very angry. He said to George, "Who cut down my cherry tree?"

After a few moments, George answered, "I cannot tell a lie. I did it."

His father hugged him and said, "Good boy, George! You are brave and honest."

George said, "I'm really sorry, Father. I didn't know you loved that cherry tree so much."

"That's all right now," said his father. "You are worth more than a thousand trees. I am proud of you!"

When George grew up, he became the first President of the United States. Young George Washington is remembered by all of us as "The Father of Our Country."

建国の父

ジョージが6歳のとき、お父さんから誕生日のプレゼントに手おのをもらいました。ジョージはその手おのが気に入って、庭に植えてあったお父さんの桜の木を切りたおしました。お父さんはひどく怒りました。そしてジョージに言いました。「私の桜の木を切ったのは誰だ」

しばらく考えたあとで、ジョージが答えました。「ウソはつけません。ぼくがやりました」

お父さんはジョージをハグして言いました。「えらいぞ、ジョージ！おまえは勇気があって、しかも正直だ」

ジョージが言いました。「おとうさん、ほんとうにごめんなさい。おとうさんが大事にしている桜の木だと知らなかったんです」

「いいんだよ」とお父さんが言いました。「おまえは桜の木 1000 本よりもたいせつだ。誇りに思うよ」

ジョージは成長すると、アメリカ合衆国最初の大統領になりました。

幼いジョージ・ワシントンは「建国の父」として、皆に記憶されています

5年生・6年生用

File 3C

SAN FRANCISCO

San Francisco is a city on the Pacific coast of America.

It is famous for its cable cars.

They need cable cars because the city is so hilly.

The cable cars climb the hills at the speed of 15.3 km per hour.

By cable car, tourists can go to Fisherman's Wharf.

They can eat crabmeat for lunch there.

Nearby is Ghirardelli Square with its many shops and restaurants.

People love to eat chocolate sundae from the Ghirardelli Chocolate Company.

San Francisco is known for the cold mist that rolls in from the ocean.

Even in summer, people walk about wearing heavy coats.

The homes in San Francisco are colorful and beautiful.

They often make the best calendar pictures of America.

San Francisco is often called the most beautiful city in America.

Why not plan a visit to San Francisco some day!

サンフランシスコ

サンフランシスコはアメリカ太平洋岸の都市です。

サンフランシスコはケーブルカーで有名です。

町には丘が多いので、ケーブルカーが必要なのです。

時速 15.3 キロの速度で丘を登って行きます。

ケーブルカーを利用すると、フィッシャーマンズ・ワーフに行けます。

ランチにはカニを食べられます。

すぐ近くには、お店やレストランがあるギラデリ・スクエアがあります。

ギラデリ・チョコレート会社のチョコレートサンデーが美味しいです。

サンフランシスコは、海から押し寄せる冷たい霧で知られています。

夏でも、人々は外出するとき厚いコートを着ます。

サンフランシスコの家は、色どり鮮やかできれいです。

アメリカのカレンダーでいつもトップの写真になります。

サンフランシスコはしばしばアメリカでもっとも美しい都市と言われます。

いつか、サンフランシスコに旅してみましよう

5年生・6年生用

File 3D

A DREAM

I had a dream last night..

In the dream...

I was a scientist and great inventor.

I was in my lab.

Beside me was my robotic assistant.

He kept giving me all kind of new ideas.

“How about drone taxis, Master?” he said.

“That’s good,” I said “But think of something more marvelous.”

He then showed me a picture of a transpod.

“What is a transpod?” I asked.

“You step into this pod first,” he explained. “Then tell the pod where you want to go.”

“What will happen then?”

“The pod decomposes you and transports you in an instant to your destination.”

Then my assistant walked into the pod in the picture.

He vanished!

“Where are you now?” I cried. “You didn’t tell me where you were going!”

I looked for him everywhere.

I fell out of bed.

And I woke up!

夢

昨日の夜夢をみました。

夢の中で・・・

私は科学者で偉大な発明家でした。

私は自分の実験室にいました。

隣にはロボットの助手がいました。

彼はつぎつぎにいろんなアイデアを出していました。

{ご主人様、ドローンのタクシーなどはいかがでしょうか}

「いいね」と私は言いました。「でも何かもっとすごいアイデアを出して」

すると彼はトランスポッドの絵を見せました。

「トランスポッドっていうのは何かね」私が聞きました。

「まずこのポッドの中に入るんです」と彼が説明しました。「それから、行きたい場所をポッドに言うんです」

「そしたら何が起きるんだ」

「ポッドがあなたを分解して、あっという間に目的地に送ります」

そして助手は絵の中のポッドに入りました。

彼が消えました！

「どこに行っちゃったんだ」と私は叫びました。「行き先を言ってなかったじゃないか」

私はあちらこちら彼を探しました。

そして、ベッドから落っこちました。

目が覚めました！

自由選択

- * 学年に関係なく、この File を選ぶことが出来ます。
- * 自分が暗誦して発表したい文を選ぶことが出来ます。
- * ただし、選ぶ文の数は以下の通りを目安とします。

1年生・2年生 10文以下

3年生・4年生 15文以下

5年生・6年生 20文以下

(SELF INTRODUCTION の文は、数に含めません。)

- * 全体の流れを自然に保つため、文の順序を入れ替えたり、自作の文（2文以内）を加えたりしても構いません。

自由選択

FILE 4A

MY DAY-TO-DAY SCHEDULE (毎日の予定)

I will now tell you about myself.

I get up at _____

I brush my teeth and wash my face.

(Then) I have breakfast.

For breakfast, I have _____

I leave home at about _____ .

I walk to school. / I ride a bike to school. / I go to school by bus.

(注) 上の文以外の通学方法を述べることもできます。

We have _____ classes in the morning. They are _____ .
_____, and _____ .

We eat lunch at _____ .

The noon recess is from _____ to _____ .

During the noon recess, I _____ (昼休みにすること) .

There is/are one/two more class/classes in the afternoon.

School is over at _____ .

After school I practice/play _____, because I'm a member of
_____ Club.

I usually go home at _____.

I have a snack when I get home. My favorite snack is _____.

I have supper at _____,

After supper, I _____ (夕食後にやること) .

I go to bed at _____.

自由選択

FILE 4B

MY LIKES AND DISLIKES (私の好きと嫌い)

I will now tell you about my likes and dislikes.

As for school subjects, I like _____, and I don't like _____ ..

For sports, I like _____.

For food, I like _____, and I don't like _____.

For fruits, I like _____, and I don't like _____.

For vegetables, I like _____, and I don't like _____

For animals, I like _____, and I don't like _____

I have a pet. It's _____, and his/her name is _____.

I don't have a pet. If I could, I'd like to have _____.

I collect (集めているもの) _____

When I have free time, I (暇なときにすること) _____.

My favorite movie actor is (男の俳優) _____.

My favorite movie actress is (女優) _____.

My favorite singer is (歌手) _____.

My favorite TV program is (テレビ番組) _____.

My favorite author/writer is (作家) _____.

My favorite country is (国の名前) _____

I have been to (外国名) _____ before, and I liked/didn't like it/them.

I have never been abroad, and, if I could, I'd like to go to (外国名) _____.

When I was little, I wanted to be (職業) _____, but now

I want to be (職業) _____.

My hero is (尊敬する人) _____



注

「注」には辞典にはあまり記載されていない異文化理解的語彙があげられている

FILE 1B

They lived happily ever after.

日本の昔話は、「むかし、むかし」で始まり、「めでたし、めでたし」で終わる。

英語では、Once upon a time, Long agoなどで始まり最期は They lived happily ever after. (その後彼らは幸せに暮らしましたとき)となる。最後が they (彼ら)となっているのは、老夫婦や王子とお姫様のように、通常「ふたり」又は「ふたり以上」が主人公になるから。

FILE 1C

British Museum

「大英博物館」は世界最大の博物館のひとつ。美術品、書籍、よその国からの略奪品、民族資料など約 800 万点を収蔵しており、1日ですべてを見るのは不可能と言われている。

National Gallery

「国立美術館」には、2,300 点以上の美術品が所蔵されている。それらの大部分が王家の持ち物ではないことでも、ヨーロッパでは珍しい美術館と言われている。

Hyde Park

「ハイド・パーク」は、ロンドンに 8 つある王立公園の 1 つ。園内には「スピーカーズ・コーナー」があり、誰でもいつでも、ここで自分の考えを演説出来る。また「ダイアナ妃記念噴水」も有名。

double-decker bus

英国名物の「2 階建てバス」。ホンコンやパリやニューヨークでも、ダブル・デッカーのバスが観光客を乗せて市内を回っている。

fish and chips

イギリスの代表的ファーストフードで、fish-and-chips と綴ることもある。タラなどの自身魚をフライにして、ジャガイモのフライを添えたもの。{チップス}は「ポテトチップス」のことではなく、「フライドポテト」(アメリカでは「フレンチフライ」という)を指す。

FILE 1D

angel

「天使」は通常女性。こどもの絵が表現されることも多いが、女の子である場合が多いとされている。

FILE 2C

city-state

「都市国家」。一つの都市だけで形成されている国家のこと。シンガポールは「都市」であり、同時に「国」でもあるということ。シンガポールのほか、モナコやバチカン市国などが代表的な都市国家。

Merlion

上半身はライオンで、下半身は魚。コンクリート製で口から水を吐いている。mer はフランス語で「海」という意味。昔マレーシアの王族がやってきたとき、ライオンが現われてこの地を治めるよう託して去って行った。この伝説からシンガポールはライオンのイメージとなった。

Marina Bay Sands Hotel

マリーナ・ベイ (マリーナ湾) に面して建つ総合リゾートホテル。

1,561 室の巨大ホテルだが、敷地には国際会議場、ショッピングモール、美術館、劇場などがある。

People like to eat out often.

シンガポールには、通常のレストラン以外に屋台を含むさまざまな食べ物屋がある。統計上、シンガポールの人は家族で仕事をする場合が多いために、家で調理をして食事する習慣がほとんどなく、外食が多いとされている。

FILE 2D**The audience was**

アメリカ語では was, イギリス英語では were となることが多い。

FILE 3A**A SMALL WORLD**

ディズニーランドのアトラクションで知られている "It's a small world" は、リチャード・シャーマンの作詞・作曲による歌。全曲は長いので、1部を暗誦用に用意してある。

FILE 3B**The Father of Our Country**

アメリカ人がワシントンと呼ぶときには "Our Country" (我々の国) となるが、タイトルの場合には一般的な "The Country" と表示してある。

FILE 3C**cable cars**

サンフランシスコのケーブルカーは世界最古で現在も動いている記念物。1873年に開業したケーブルカーは、アンドリュー・スミス・ハリデー (Andrew Smith Hallidie) が発明した。急な坂道で荷車を引いた馬が転げ落ちて死んだのを見たハリデーが考案したと言われている。ケーブルは地面の下を走っており、グリップマンと呼ばれる運転手が、車両の下に突き出ている棒の先についている手のようなものを使って、ケーブルを巧みにつかんだり放したりして運転する。

Fisherman's Wharf

「漁師の波止場」という名前の観光地。とれたばかりの魚やエビ・カニなどを水揚げする港で、イチョウガニとクラムチャウダーをサワードパンの器に入れて提供する店が名物。レストランでの食事も可能であるが、むしろ立ち食いがファッションという傾向が強い。

Ghirardelli Square

「ギラデリ広場」。1893年、ドミニコ・ドミンゴ (Dominico Domingo) がチョコレート工場建設の目的でこの地を手に入れた。今では、多くの店、レストランなどで賑わっている。

chocolate sundae

「チョコレート・サンデー」。チョコレート・パフェというのものもあるが、これは、チョコレートの中にコーンフレークを層にして挟んだもの。サンデーは、アイスクリームの上にさまざまなトッピングを乗せたもの。元来パフェ (parfait) はフランス語で、ヨーロッパのデザートであり、サンデー (sundae) は「日曜日」(Sunday) が形を変えたもの。サンデーはアメリカのデザートで、昔は日曜日だけ提供されたことからこの名がついたと言われている。